



横浜市立松本中学校 学校だより

第2号

令和8年5月22日

まなび つながり おもいやり とともに生きる 松本の子

経験は財産 —子どもたちの成長を支える学び—

校長 齊藤 法子

若葉が日に日に色を深め、初夏の気配が感じられる季節となりました。校内の木々の緑が美しく、つつじの花も色鮮やかに咲いています。生徒たちは、新しい学年の生活に慣れ、それぞれの表情に落ち着きを見せ、様々な活動に前向きに取り組んでいます。連休明けからは、体育祭に向けての練習が始まりました。みんなでジャンプ（大縄跳び）の練習では、声を合わせて跳んだり、動画を撮って動きを確認したりと、各クラスで工夫を凝らしています。うまくいかない時ほど、他のクラスと比べるのではなく、励まし合いながら目標に向かって挑戦してほしいと思います。

さて、本校では4月下旬から6月初旬にかけて、各学年で校外学習や宿泊行事を予定しています。1年生は4月下旬にPAA21（プロジェクト足柄アドベンチャー21）に参加し、5つの約束「本気（マジ）で、みんなで、安全に、話す、聞く」のもと、多くのミッションに挑戦しました。仲間と話し合いながら解決策を考え、何度も諦めずに挑戦し、達成の喜びを共有する姿が見られ、協力して取り組むことの大切さを実感する貴重な体験となりました。

「百聞は一見に如かず」「経験は財産」という言葉があります。少し私自身の経験になりますが、中高生の頃の私は美術作品にあまり興味がなく、教科書やテレビで紹介される有名な作品にも特別な感動を覚えることはありませんでした。しかし、「一生に一度でいいから本物を見てみたい」という思いから、ヨーロッパ旅行の際に、ルーブル美術館やゴッホ美術館を訪れました。『モナ・リザ』や『ひまわり』などの作品を目にしたとき、教科書では感じられなかった圧倒的な存在感に驚かされました。筆使いや色の濃淡、その場の空気感。本物に触れた瞬間の衝撃は、今でも忘れられません。その経験は、私の人生を豊かにしてくれたと感じています。さらに、こうした経験から、実際に見て感じることの大切さを強く実感しました。

3年生は5月下旬に長崎への修学旅行、2年生は6月初旬に山梨での自然教室に出発します。どちらの行事にも、教室では得られない学びが数多く用意されています。事前学習で得た知識を、現地で「自分の目で見て、耳で聞き、体で感じる」ことで、理解が深まり、学びが自分のものになっていきます。仲間と過ごす時間、初めて挑戦する活動、現地で出会う人々や景色。その一つひとつが、生徒たちの心に残る大切な学びとなり、やがて人生の財産になるはずです。そこで得た経験を学校生活にも生かし、何事にも主体的に取り組む姿へとつながっていくことを願っています。



松本中学校部活動について

1年生の本入部も始まり、新年度の部活動が本格的にスタートをしました。初めての部活動に緊張しながら参加する1年生に、優しく声をかける姿が様々な場面で見られます。新たな仲間とともに切磋琢磨し、より活気のある活動にしていきましょう！

◎部活動一覧

運動部（グラウンド）	サッカー部	ソフトテニス部	野球部	陸上競技部
運動部（室内）	バスケットボール部	バドミントン部	女子バレーボール部	
	剣道部	体操競技部		
文化部	演劇部	吹奏楽部	美術部	フラワーアレンジ部

本校部活動は以下のような目標や方針をもって松本中学校は活動しています。

【部活動の意義・目的】

- (1) 教育の一環として部活動を奨励し、顧問（本校教職員に限る）・生徒・保護者の理解と協力のもとで活動する。また、部活動を通じて、豊かな人間性とたくましく生き抜く力をはぐくみ、調和のとれた学校生活の実現を目指す。
- (2) 部活動は学年、能力、性別の区別なく同じ趣向をもつ者の集まりである。この集団活動を通して、自己の長所を啓発し個性豊かな人間を育成し、松本中学校の生徒として、自信と誇りのもてる人間になることを目的とする。

【部活動のねらい】

- (1) 生徒が自分の興味や関心に応じて自主的、自発的に活動する中で、個性を伸張し、社会性や豊かな人間性とたくましく生きる力を育む。
- (2) 生徒相互や指導者との好ましい人間関係の構築を図り、自らの目標達成に向けて粘り強く挑戦し続ける態度を育てる。
- (3) 自分の夢や目標に向かって努力することや挑戦することで、喜びや悔しさ、満足感や充実感、達成感を得られるようにする。
- (4) 活動を通して、共に認め合い、仲間や顧問と、深い信頼関係を築くとともに、礼儀や挨拶、ルールやマナーを守る習慣を身に付けることができるようにする。

【活動方針】

- (1) 生徒が自ら選んだ活動に対して、3年間続けることができるように支援する。
- (2) 主体的に活動する力を育成するために、部員が自ら目標設定や振り返りができるように支援する。
- (3) 活動を通じて、自分の強みや良さを生かし、自分の取組の成果を大会やコンクール、行事等で発揮できるように支援する。
- (4) 適切な活動時間内において、活動の質を高め、効率的・効果的な活動を行うことで、集中力を育成し、日常生活に生かすことができるように支援する。
- (5) 安全に十分配慮し、安心して活動できるように支援する。

<保護者の皆様へのお願い>

本校や他校での練習試合、大会等の観戦についてのルール（自家用車乗り入れは例外なく禁止です）は会場により様々です。顧問に確認の上、生徒の活動に支障のないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年度 学校予算執行計画書

横浜市立松本中学校

1 学校運営費

(単位：円)

予算費目	計画予算額	主な執行内容
学校運営振興費		
報償費	100,000	教育活動外部講師・地域協力者への謝金等
図書購入費	1,091,600	図書室用図書
消耗品費	11,613,100	教材・教具、紙、印刷用品、保健、管理、事務関係消耗品等
食糧費	0	来賓接遇茶等
印刷製本費	80,000	公用封筒印刷等
修繕料	857,890	教材教具修繕、学校管理備品修繕等
通信運搬費	133,500	郵券、携帯電話使用料等
手数料	258,400	図書装備、ピアノ調律等
委託料	137,000	廃棄物処理委託、機密文書処理委託等
使用料	405,510	生徒搬送時のタクシー代、各種ソフトウェアライセンス使用料等
庁用器具費	1,550,000	教材・教具、保健、管理、事務関係備品等
負担金（会費等）	9,400	中学校教育研究会会費等
小破修繕費（施設）		
修繕料	804,416	校舎・各種設備修繕、窓ガラス修繕
手数料	0	校舎・各種設備修繕に係る手数料
委託料	50,000	校舎・各種設備修繕に係る委託料
小破修繕費（校地）		
修繕料	87,826	校地設備修繕
計	17,178,642	

2 学校相談費

(単位：円)

予算費目	予算額	主な執行内容
ハートフル事業消耗品費	20,000	ハートフル教室用教材、教具
計	20,000	

3 その他

(単位：円)

予算費目	予算額	主な執行内容
旅費	1,805,000	教職員の出張に係る旅費
燃料費	167,000	白灯油等
報償金	200,000	学校巡回員
計	2,172,000	

合計

19,370,642

【6月の行事予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	2年生山梨自然教室	17	水	1学期期末試験①
2	火	2年生山梨自然教室/開港記念日	18	木	1学期期末試験②
3	水	2年生自然教室代休/3年生進路説明会	19	金	1学期期末試験③
4	木	体育祭学年練習	20	土	
5	金		21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	体育祭予備日④
8	月	体育祭準備	24	水	
9	火	第73回体育祭	25	木	歯科検診
10	水	体育祭予備日①	26	金	
11	木	一斉下校/体育祭予備日②	27	土	
12	金	一斉下校/体育祭予備日③	28	日	
13	土	1学期末テスト前部活動休止期間	29	月	眼科検診
14	日		30	火	
15	月	一斉下校			
16	火	放課後学習会/一斉下校			

第一回松本中ブロック学校運営協議会開催

副校長 中井 博之

5月9日(土)に、第一回松本中ブロック学校運営協議会が本校図書室にて開催されました。本ブロックは三ッ沢小、南神大寺小、松本中の三校で構成され、三校の学校長、地域住民、学識経験者等に委員を委嘱させていただき、学校全般に関する貴重なご意見を頂きながらその運営改善に繋げようというものです。

当日は、各年代に見られる昨今の子どもを抱える問題や、所属学級に登校が叶わない生徒の支援方法や、それを支える職員の若年化といった話題についても議論を交わしました。

次回以降は、第二回は三ッ沢小学校にて、第三回は南神大寺小学校にて、最終回はまた松本中学校にて、という流れでご参集いただき、今後の教育活動に活かさせていただく予定です。



<スクールカウンセラーについて>

前号でお伝えした通り、予約は直接カウンセラーにお電話いただくか(相談室直通電話:323-2685)、勤務日以外は学校までお問い合わせください。どんなことでも遠慮なくご相談いただければと思います。

<6月の開室日> ※池田先生の下線の日のみ曜日が不定期です。

○佐藤 文彦 先生

5日(金)、12日(金)、26日(金)

○池田 早織 先生

3日(水)、10日(水)、17日(水)
22日(月)、24日(水)

